令和7年度大野市特定事業主行動計画に基づく公表

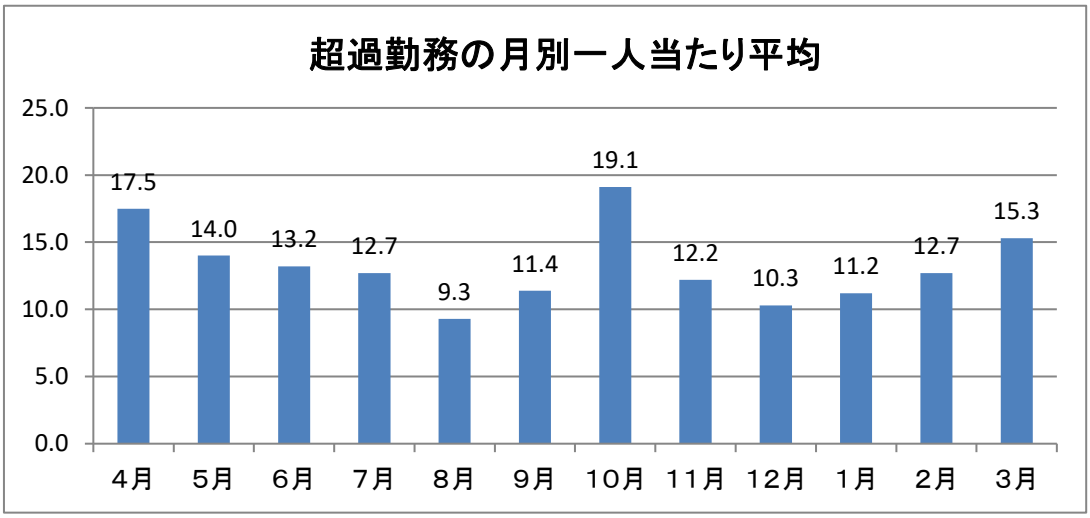
1　ワーク・ライフ・バランスを推進するための取組み

〇職員の働き方改革に向けた意識の改革、生産性向上に向けた仕事の改革を進めていきます。
・ノー残業デーの周知徹底
・年次有給休暇、夏季休暇の取得を促進

①超過勤務の状況

令和6年度の時間外勤務時間　※消防を除く

月	総時間（hr）	管理職・育休者等を除く職員数(人)	一人当たり超過勤務時間の平均（hr）	超過勤務従事者実数（人）	30hr以上超過勤務に従事した人数（人）	左記の割合（%）
4月	4,621	264	17.5	220	55	21%
5月	3,635	260	14.0	216	38	15%
6月	3,439	260	13.2	232	28	11%
7月	3,296	259	12.7	219	34	13%
8月	2,427	260	9.3	196	14	5%
9月	2,963	259	11.4	202	25	10%
10月	5,013	263	19.1	209	55	21%
11月	3,246	265	12.2	220	25	9%
12月	2,733	265	10.3	199	24	9%
1月	2,967	266	11.2	198	25	9%
2月	3,376	266	12.7	215	32	12%
3月	4,059	265	15.3	220	52	20%
合計	41,775	3,152	13.3	2,546	407	12.9



一人当たり超過勤務平均（1か月）　13.3 時間

	R元	R2	R3	R4	R5
総時間（hr）	39,450	34,163	42,189	44,311	44,742
管理職・育休者等を除く職員数（人）	3,206	3,286	3,180	3,171	3,122
一人当たり超過勤務時間の平均（hr）	12.3	10.4	13.3	14.0	14.3

2　子育てにかかる制度の周知徹底

・子育てにかかる制度の周知
・妊娠中及び出産後の職員の健康や安全への配慮

3　仕事と家庭生活の両立ができる職場環境づくりの取組み

○「育児や介護等の家庭における責任を果たすため、男性職員も、仕事上の制約を抱えることがある」と当然に受け止められる職場風土づくりが求められています。さらに、女性・男性職員の育児休業等の前後において、職員と職場とのつながりを維持・確保する等、円滑な復帰に向けたケアを継続して行うことも重要です。

・男性職員の子育て参加支援
・育児・介護休業等を取得しやすい環境の整備

②有給休暇取得率

単位：%

	R2	R3	R4	R5	R6
取得率	17.7	18.2	20.3	25.9	23.8

R6平均取得日数	9.1 日

※期間はR6.1.1～R6.12.31

③男女別の育休取得率

育児休業の取得状況　　単位：人

	R２		R３		R４		R５		R６	
	対象者	取得者	対象者	取得者	対象者	取得者	対象者	取得者	対象者	取得者
男性	10	0	8	2	11	3	8	2	12	9
女性	2	2	4	4	5	5	8	8	3	3

※対象者とは、当該年度中に新たに取得可能となった職員

育児休業取得率　　単位：%

	R３	R４	R５	R６
男性	25.0 (9.1)	27.3	25.0	75.0
女性	100	100	100	100

※当該年度の「取得率」は、当該年度中に子が生まれた職員の数(a)に対する同年度中に新たに育児休業をした職員数(b)の割合（b/a)。(b)には、当該年度以前に子が生まれたものの、その年度には取得せずに、当該年度になって新たに取得した職員が含まれるため、取得率が100%を超えることがある。（人事院基準の算出）

※令和3年度（）内の数値は、令和元年度から令和3年度までに子が生まれた職員の数(a)に対する令和3年度中に新たに育児休業をした職員数(b)の割合（b/a)。（厚生労働省基準の算出）

育児休業の取得期間

年度	職員ごと	取得期間（日）
R2	職員1	673
	職員2	548
R3	職員3	380
	職員4	356
	職員5	336
	職員6	308
	職員7	5
	職員8	16
R4	職員9	183
	職員10	16
	職員11	396
	職員12	381
	職員13	21
	職員14	382
	職員15	493
	職員16	312

年度	職員ごと	取得期間（日）
R5	職員17	463
	職員18	487
	職員19	399
	職員20	383
	職員21	531
	職員22	543
	職員23	773
	職員24	191
	職員25	22
R6	職員26	387
	職員27	346
	職員28	308
	職員29	30
	職員30	29
	職員31	15
	職員32	92
	職員33	346
	職員34	153
	職員35	31
	職員36	51
	職員37	16

281.1　平均取得日数

④男性の配偶者出産休暇の取得状況（消防を含む）

	R2		R3		R4		R5		R6	
	対象者	取得者	対象者	取得者	対象者	取得者	対象者	取得者	対象者	取得者
人数	10	7	8	4	11	5	8	7	12	4
日数合計		12.0		4.6		7.4		12.6		12.6
取得率		70.0%		50.0%		45.5%		87.5%		33.3%
平均取得日数		1.7		1.1		1.5		1.8		3.1

※対象者とは、当該年度中に新たに取得可能となった職員
※妻の出産に伴う休暇 ： 病院に入院する等の日から出産の日後2週間までの間に2日以内で取得できる特別休暇。（時間単位で取得）

4　女性の活躍推進に向けた取組み

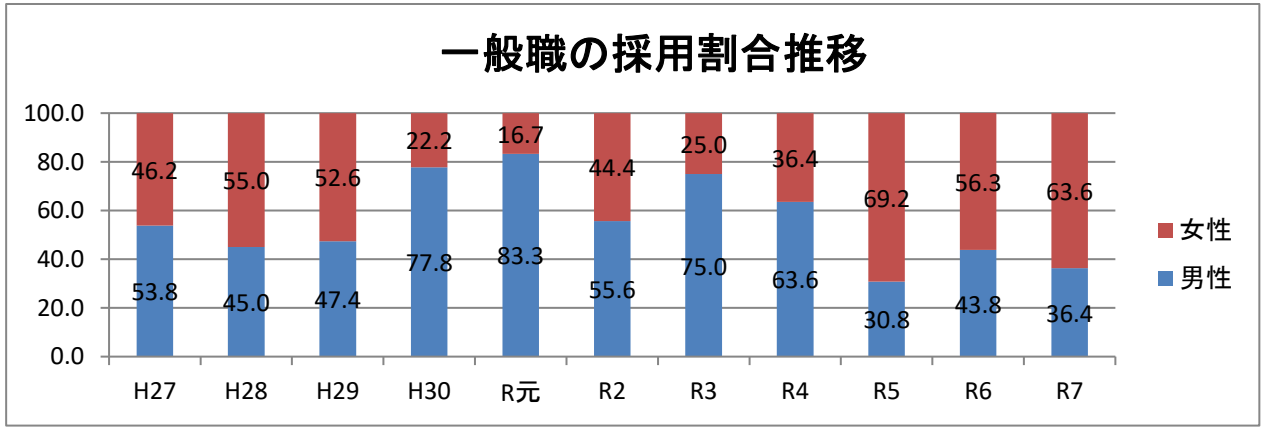
〇将来的に管理職として活躍するためには、様々な職務経験を積み、意欲と能力の向上を図ることが必要であり、個々人の事情を十分に考慮し、トランジションを重視した計画的な育成が必要です。
・職域の拡大と女性職員の登用
・計画的な育成

⑤女性職員の採用割合

採用数の推移

単位：人　　単位：人

		H28		H29		H30		R元		R2		R3		R4		R5		R6		R7	
一般職	男性	9	45.0%	9	47.4%	7	77.8%	5	83.3%	5	55.6%	6	75.0%	5	55.6%	3	25.0%	4	44.4%	4	36.4%
	女性	11	55.0%	10	52.6%	2	22.2%	1	16.7%	4	44.4%	2	25.0%	4	44.4%	9	75.0%	5	55.6%	7	63.6%
	合計	20		19		9		6		9		8		9		12		9		11	
消防職	男性	1	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	2	100.0%	0	－	0	0.0%	2	100.0%	1	100.0%	3	100.0%	4	100.0%
	女性	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	－	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	1		1		1		2		0		1		2		1		3		4	



⑥勤務年数の男女差

※消防、業務職を除く　　単位：年

	R3	R4	R5	R6	R7
男性	18.1	18.1	18.4	18.7	18.9
女性	18.4	18.6	17.6	17.5	16.4

⑦管理職の女性割合

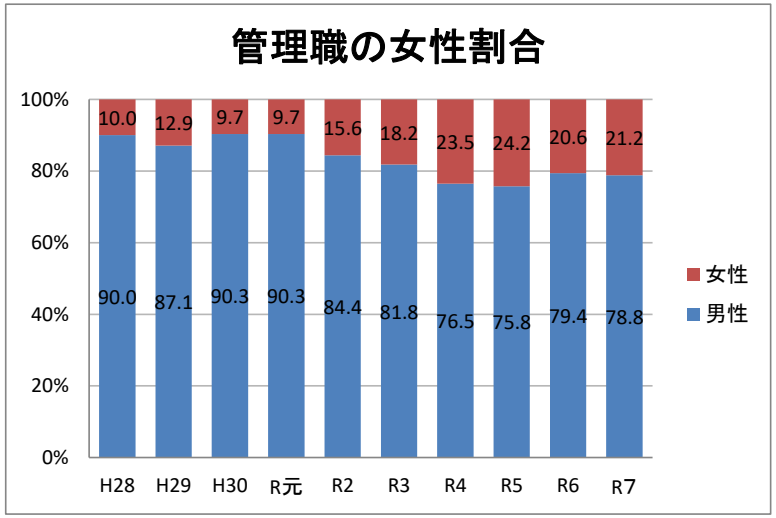
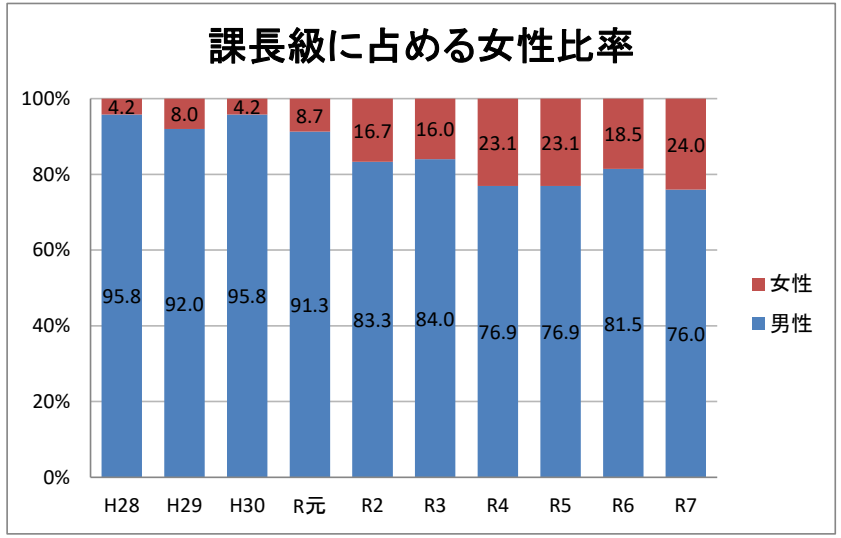
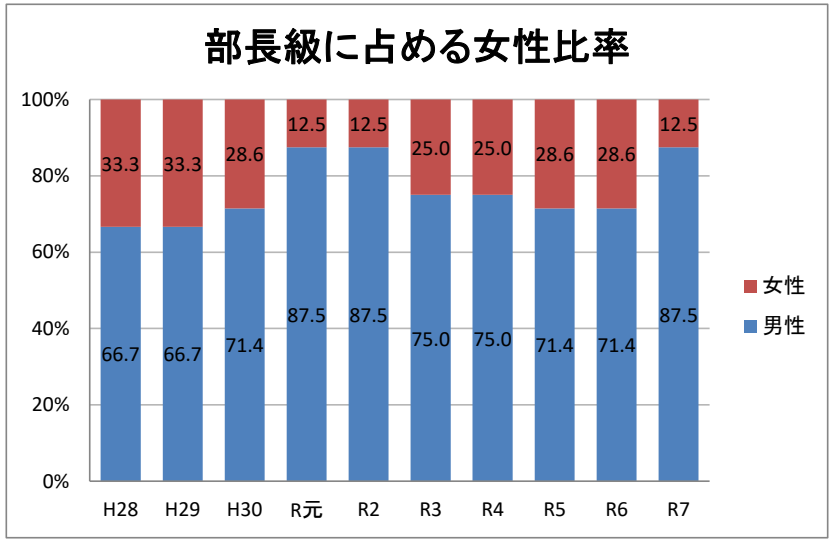
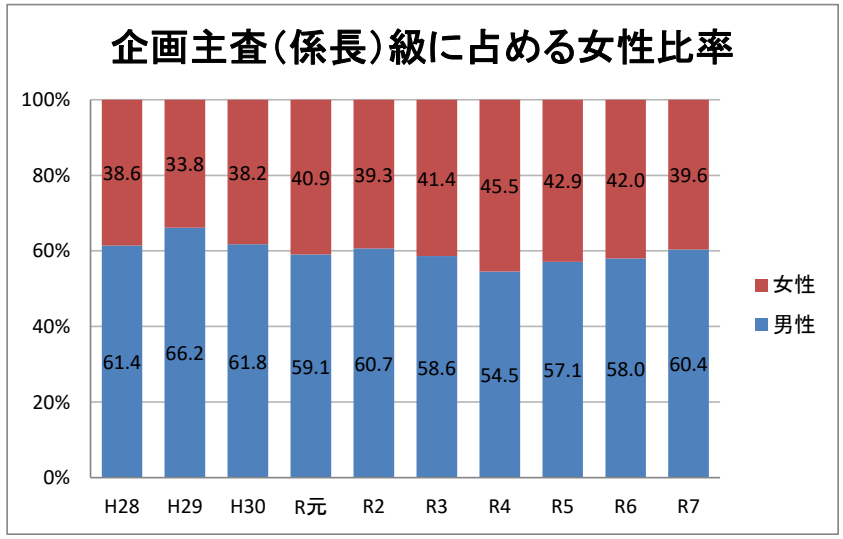
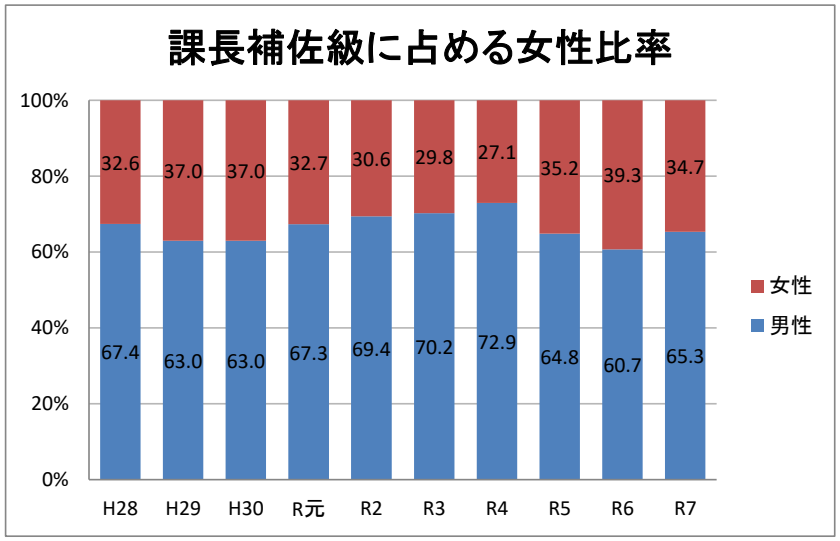
役職別男女比（消防職員、業務職員を除く）

単位：人

	H28			H29			H30			R元			R2			R3		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
部長級	4	2	6	4	2	6	5	2	7	7	1	8	7	1	8	6	2	8
課長級	23	1	24	23	2	25	23	1	24	21	2	23	20	4	24	21	4	25
管理職計	27	3	30	27	4	31	28	3	31	28	3	31	27	5	32	27	6	33
課長補佐級	31	15	46	34	20	54	34	20	54	33	16	49	34	15	49	33	14	47
係長（企画主査）級	43	27	70	43	22	65	42	26	68	39	27	66	37	24	61	34	24	58
主査級	43	42	85	40	39	79	41	35	76	45	35	80	51	36	87	54	37	91
主事級	44	26	70	48	33	81	48	30	78	43	25	68	38	25	63	35	22	57
合計	188	113	301	192	118	310	193	114	307	188	106	294	187	105	292	183	103	286

単位：人

	R4			R5			R6			R7		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
部長級	6	2	8	5	2	7	5	2	7	7	1	8
課長級	20	6	26	20	6	26	22	5	27	19	6	25
管理職計	26	8	34	25	8	33	27	7	34	26	7	33
課長補佐級	35	13	48	35	19	54	34	22	56	32	17	49
係長（企画主査）級	30	25	55	28	21	49	29	21	50	31	21	52
主査級	56	35	91	55	32	87	57	30	87	55	33	88
主事級	36	23	59	35	31	66	34	33	67	32	31	63
合計	183	104	287	178	111	289	181	113	294	176	109	285



⑧各役職段階の女性割合